

「オシュバザール」についての注意喚起

・ビシュケク市内「オシュバザール」において、邦人被害にかかる窃盗事件が連続多発していることから、やむを得ない理由がある場合を除き、同バザール内へは立ち寄りらないよう注意願います。

「オシュバザール」において、邦人被害にかかる窃盗（すり）事件、偽警察官による所持品検査を悪用した窃盗事件が8月前半だけでも3件発生しています。5月、6月にも同様の事件が発生しており、被害申告をされなかった方の人数を考慮すると、相当数の被害が発生しているとみられます。また、同バザールでは今年に入り不審な火災が連続発生しています。これらの状況から、同バザール内へは、やむを得ない理由がある場合を除き、近寄りないでください。

【窃盗被害にかかる盗難証明書（ポリスレポート）が必要となる場合、同バザールを管轄するレーニンスキー地区警察署（ビシュケク市モスコフスカヤ通り203）へ赴き、被害を申告してください。なお、事情聴取、現場検証には少なくとも7～8時間、状況によっては数日間を要します。】

【問い合わせ先】

在キルギス日本国大使館

所在地：ビシュケク市ラザコヴァ通り16番地

16, Razzakov Str., Bishkek, 720040, Kyrgyz Republic

電話番号：(0312) 300050 / 300051 FAX：300052

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

【レーニンスキー地区警察署（ビシュケク市モスコフスカヤ通り203）】

